

東北地区地域交流会

語りの夕べ@猪苗代

犯罪被害者団体ネットワーク ハートバンド主催

赤い羽根福祉基金助成

東北地区の被害者遺族がつながり、交流を深めるため、同地域の遺族間の情報共有と懇談を目的とした交流会及び講演会を企画いたしました。どうかお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。



ホテル
リステル
猪苗代



猪苗代湖
磐梯山



Pei

日時

2024年6月29日(土)～30日(日)

1泊2日

※初日、二日目いずれかの日帰り参加も可。

場所

ホテルリステル猪苗代

福島県耶麻郡猪苗代町大字川桁リステルパーク

募集人数

先着20名

ハートバンド参加団体に所属、あるいは東北各県支援センターが推薦する犯罪被害者遺族

交通費

実費をハートバンドが負担

宿泊費(一泊二食付)

ハートバンドが負担(3～5人定員のお部屋)

※個室を希望の場合:自己負担5,500円

アクティビティ代

自己負担(3,000円程度)



赤い羽根福祉基金 特別プログラム
「被害者やその家族等への支援活動助成」

本事業は、赤い羽根福祉基金 特別プログラムの「被害者やその家族等への支援活動助成」により実施します。

お申し込みは右記のQRコードから ▶

お申し込み期限:5/17(金)



プログラム **1日目** 6月29日(土)

13:00~13:30	受付
13:30~17:30	<p>○初日の部 講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本郷 由美子氏 (社会福祉士、グリーンパートナー歩み代表、下町グリーンサポート響和国代表) ・内藤 秀男氏 (元東京高等検察庁検事、鹿児島地方検察庁検事正、現被害者支援専門弁護士・ブリッジ法律事務所主宰) <p>〈休憩〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北地方の犯罪被害者遺族による体験談の発表 ・西田 正弘氏 (一般財団法人あしなが育英会心のケア事業部長、東北レインボーハウス所長)
19:00~21:00	○懇親会

プログラム **2日目** 6月30日(日)

9:00~12:00	<p>○交流アクティビティ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リステル猪苗代ホテル内会議室で赤べこ絵付け体験 ・「猪苗代緑の村」創作体験館わくわくで陶芸体験または森の工作体験 ・猪苗代カワセミ水族館、同館内での釣堀、バーベキューなど 	
12:00	解散	



本郷 由美子 社会福祉士、グリーンパートナー歩み代表、下町グリーンサポート響和国代表

阪神淡路大震災で被災し大阪池田市に転居。2001年に大阪教育大学附属池田小児童殺傷事件で、当時小学校2年生だった愛娘を亡くす。翌年グリーンケアと出会い、2005年に精神対話士の資格を取得し心のケア活動を開始。その後、上智大学グリーンケア研究所で3年間学び、日本スピリチュアルケア学会スピリチュアルケア師(専門)認定を受け、同大学研究所非常勤講師を務めた。現在は、事件や事故の被害者、被災者、身近な人を亡くした方、終末期を迎える方、障害をお持ちの方々など多様なかなしみに寄り添う活動のほか、グリーンケア・グリーンサポートを広める講演や研修、いのちの重さ・大切さを伝える講演や授業を行っている。



内藤 秀男 元東京高等検察庁検事、鹿児島地方検察庁検事正、現被害者支援専門弁護士・ブリッジ法律事務所主宰

愛知県豊橋市出身、愛知県立時習館高校。防衛大学校(国際関係論専攻)卒業後、幹部自衛官として陸上自衛隊に約10年間勤務。転勤で九州から北海道へ日本を縦断。平成4年、試験を経て検察官に転身。その後、東京地検刑事部副部長、東京高検検事、長野地検次席検事、福岡地検刑事部長、福岡高検刑事部長、福岡地検小倉支部長、鹿児島地検検事正を務め、定年に際し、令和5年1月末に退職。退職後、令和5年4月に群馬弁護士会に弁護士登録。主に、犯罪被害者支援(国選被害者参加弁護士や法テラスの犯罪被害者援助制度を利用した支援)を行っている。



西田 正弘 一般財団法人あしなが育英会心のケア事業部長、東北レインボーハウス所長

1960年福岡県生まれ。12歳のとき交通事故で父親を亡くす。大学卒業後、遺児支援団体に勤務。阪神・淡路大震災をきっかけにグリーンサポート活動に従事。2000年から自死遺児支援に取り組む。2002年発刊の「自殺って言えなかった。」(サンマーク出版)は今も読み継がれている。2006年からあしながレインボーハウス(東京)チーフディレクターを務め、病気や事故、自死、犯罪被害などで親と死別した小中学生と保護者のグリーンサポートに取り組む。東日本大震災津波以降津波遺児支援に携わり2015年から東北レインボーハウス所長。現在に至る。共著書に『死別を体験した子どもによりそう:沈黙と「あのね」の間で』(梨の木舎2013)。東日本大震災津波遺児作文集「お空から、ちゃんと見ててね。」(朝日新聞出版、2021年2月発刊)の編集に携わる。

お問い合わせ

犯罪被害者団体ネットワーク ハートバンド 代表

○井上保孝 nonmuhshigehiro@gmail.com ○井上郁美 kanachikanori@gmail.com



全国の犯罪被害者団体が、犯罪被害者の権利確立と被害者支援の充実を目指して「ゆるやかな連携」という共通認識のもと、2005年8月に設立したネットワークで、毎年犯罪被害者週間に開催する「犯罪被害者週間全国大会〜いのち、きぼう、未来〜」を主催しています。現在20団体が参加しています。 **ホームページ:** <http://www.heartband.sakura.ne.jp>